

三菱オゾン下水高度処理設備

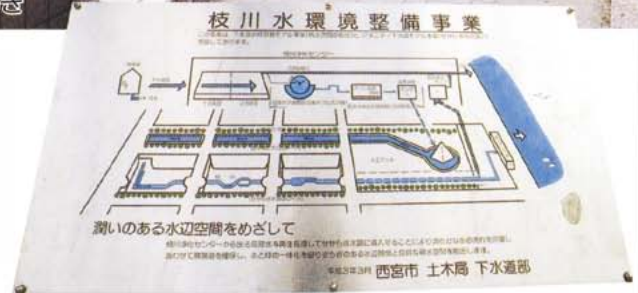
人工のせせらぎに供給する下水処理水の 色度の除去と脱臭

西宮市殿 枝川浄化センター(兵庫県)

処理水量：2,600m³/日
 処理目的：修景用水
 オゾン発生量：1.5kgO₃/h×1台
 供用開始：平成3年3月

オゾンによる 下水高度処理について

枝川浄化センターは、甲子園球場で全国に知られる兵庫県西宮市南部の海岸に面した処理場です。オゾン高度処理設備は、「アメニティ下水道モデル事業」の二期工事として実施。枝川浄化センターが立地している地域の景観を良くするために、枝川沿いに建設した人工のせせらぎに供給する下水処理水の、色度の除去と脱臭を目的に計画したものです。市民のうるおいの場を陰で支える設備として役立っています。



枝川浄化センター全景



